

## 第3編 目指すべきビジョン

### 世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」

～世界の学生・研究者から選ばれる都市を実現～

京都にとって、大学、そして学生は、文化、教育、経済はもちろん、都市格(都市ブランド)の形成やまちの活力の維持・発展など、まちづくりの多様な側面においてなくてはならない存在であり、最も重要な主体のひとつです。

しかし、大学・学生を取り巻く世界的な情勢の変化や競争の激化は、これまでになく大きく、急激なものとなっています。大学はその存在意義や生き残りをかけた個性化や教育環境づくりに懸命な取組を進めています。

大学・学生と市民とのパートナーシップによって都市の魅力や個性を高めてきた本市においても、こうした大学の努力が実を結ぶよう、「大学のまち」「学生のまち」としての特性を更に高めていく必要があります。

また、学生が主体的に活動し、学生ならではの柔軟な発想と行動力を存分に発揮して京都のまちの新たな魅力を創造していくことに加え、市民の皆さんが、共に京都に暮らす一員として学生を温かく迎え、見守り、育て、交流し、学生の力を地域の活性化につなげていこうという意識を共有することも大切です。

この計画において私たちが目指す「世界に誇る『大学のまち』『学生のまち』」とは、京都にしかないオリジナリティ豊かな学びと研究の場にあふれ、多様な学生・研究者が集い、羽ばたく拠点となるまちです。

集積された大学の知や学生の力が新たな文化・産業などの創造と地域の活性化につながり、個性・魅力・活力にあふれ、世界の学生・研究者から選ばれるまちを目指します。

#### ■ 目指すべきビジョンの具体的なイメージ

